

# 深大寺ガーデン



中心に立つケヤキは、武蔵野の原風景の雑木林を代表する樹木（保存した樹木）



レインガーデン



パワーオフイベント

## 取組の位置



深大寺ガーデンは、東京都調布市深大寺に位置する。都会でありながら多くの生産緑地が残り、緑と住宅が共存するエリアである。

## 地域課題・目的

### 【地域課題】

- 生産緑地問題と都市農地の担い手不足2022年に生産緑地の指定が解除されることと、都市農地の担い手不足による農地売却と転用が課題になっている\*1。元々生産緑地だった深大寺ガーデンもこの課題を抱えていた。
- 開発による地域の生態系消失の可能性2045年までに全球的な生態系崩壊が危惧されている\*2。循環型の生態系へと回復させる必要がある（SDGsのゴール15）。

### 【目的】

- 地域と共に持続可能なコミュニティを創る生産緑地の持続可能な在り方として、賃貸住宅やレストランや庭の空間を活かして、経済的にも持続可能なコミュニティを地域と共創していくこと。
- 循環型の生態系を回復するために周辺環境と共生するグリーンインフラであるレインガーデンやエディブルガーデンなどが有する多様な機能を活かし、循環型生態系の回復を目指している。

\*1: 都市農業振興基本計画, 農林水産省, 平成28年5月発行

\*2: Anthony D. Barnosky, Approaching a state shift in Earth's biosphere. Science. Issue 486. 7 June 2012

\*3: 例として2020年10月、Audi横浜港北(株式会社フォーリングス)と新型EV車の発表イベントを実施。

## 取組内容

- 地域との結びつきを強くするための庭とレストランの空間を活かし、環境への意識が高い地域住民や企業と共に、電気を全く使わないパワーオフイベントや庭で採れる保存食づくりなどのイベントを行う。
- 気候変動の影響や環境負荷を軽減し地域の生態系を保全・回復するために、レインガーデンやエディブルガーデン、雨水利用や太陽光発電などの設備をインフラとして導入している。
- 面的な取組になるよう、地域全体に深大寺ガーデンの取組を普及させていくことを調布市と共に協議している。



建物に降った雨水はレインガーデンへ

## 取組効果

- 敷地内の賃貸住宅の家賃は周辺家賃相場の1.5倍になっている。
- 環境先進企業との共同イベント\*3も実施し広域的な結びつきも生み出している。
- レインガーデンが雨水を浸透させ敷地内循環をすることで周辺の合流式下水道や河川への負担を軽減している。



庭で採れる保存食づくりのワークショップ

団体名：株式会社グリーン・ワイズ

連絡先：株式会社グリーン・ワイズ

TEL：042-338-0002

E-Mail：m.taguchi@greenwise.co.jp